

平成25年度 公益財団法人静岡県文化財団事業報告

I 総括

平成25年度は、第3期（平成24～28年度）グランシップ指定管理業務の2年目であるとともに、公益財団法人へ移行初年度であり、平成26年度に実施される大規模修繕に伴う全館休館の前年であるため、重要な一年となった。

また、国において、平成25年6月には「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」（平成10年6月施行）の指針が示され、その趣旨を踏まえ、財団及びグランシップは、県の文化政策における中核組織・施設としての役割が求められている。

こうした中で、当財団は、これまで地域に根差した個性豊かな県民文化を振興し、県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与するため、ふじのくに文化振興基本計画における財団の役割を踏まえ、県内文化活動の支援や文化団体のネットワークづくり、公演やワークショップによる身近で芸術文化に触れる機会づくり、コンベンション開催による県内外との交流等、財団が設立当初から実施してきた固有事業と指定管理業務であるグランシップを中核とした各種文化振興事業を推進してきた。

特に、第3期グランシップ指定管理期間の総合的な基本方針として、「上質で多彩、そしてより身近に」「運営の効率化推進と信頼される施設づくり」「安全・安心・快適」「地域連携の強化」の4点を柱に、文化の振興及びコンベンションによる交流拡大の両立を目指し、文化財団にしかできない特色ある運営を行ってきた。また、公益財団法人への移行に伴い、当財団の組織・財政基盤を強化し、人材育成にも取り組んだ。

1 法人運営

① 人材の育成、組織の専門性の強化

文化振興を行う法人として、職員のアートマネジメント能力、情報収集発信能力等を一層高めるよう、全国公立文化施設協議会等が開催する各種研修や、静岡県公立文化施設協議会が開催した技術者研修等に職員を積極的に参加させ、財団の事業企画力や運営力等の強化に努めた。

② 新たな人事制度の構築

職員が達成目標を設定し、当該目標に対する職員自身の自己評価と管理職の評価を組み合わせた職員評価制度を試行した。

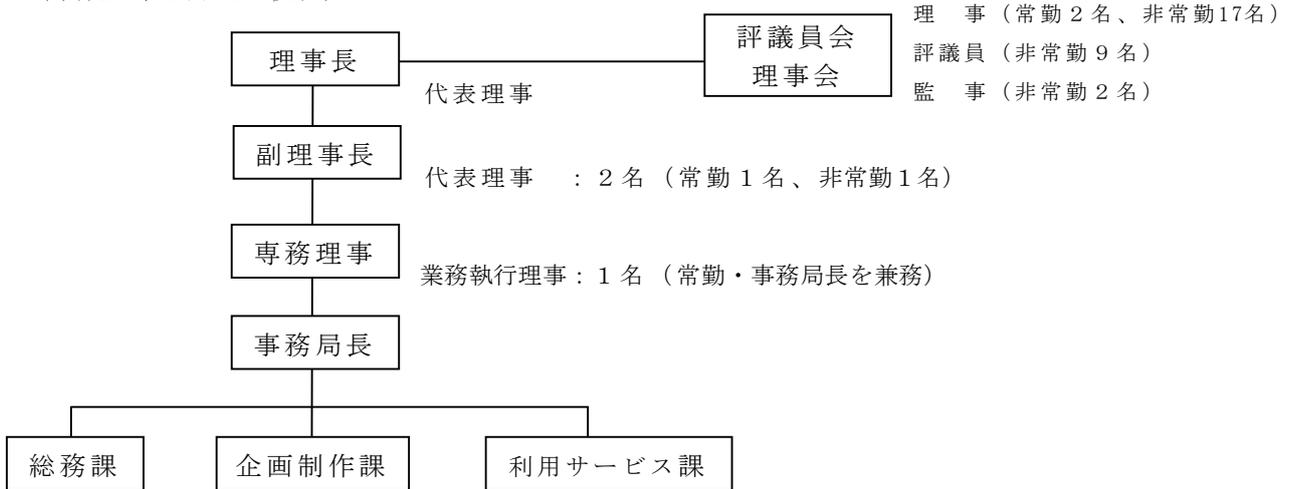
また、多種多様な企画・制作業務や施設の開館時間に勤務時間を柔軟に対応させて効率的な勤務を可能にするため、従来の2シフト勤務体制から3～4シフト体制が組めるように就業規程を改正した。

③ 収支の改善

貸館収入や自主事業収入の増収に努めるとともに、施設管理にかかる委託内容の見直しや省エネ対策の推進、時間外勤務の縮減など、財団をあげて経費節減に取り組み、収支の黒字化を達成した。

○組織体制

(平成26年 3月31日現在)



	総務課	企画制作課	利用サービス課	合計
常勤職員数	9名	14名	11名	34名

(1) 理事会等の開催状況

開催年月日	会議	内容	採否状況
平成25年	4月16日	第1回理事会	・評議員会の開催 全員の書面による同意
	5月17日	第1回評議員会	・評議員の報酬等に関する規程 ・役員の報酬等に関する規程 ・役員の退職報酬に関する規程 ・辞任に伴う評議員の選任 ・辞任に伴う理事の選任 出席者全員の承認による決議 〃 〃 〃 〃
	5月17日	監事監査	・平成24年度事業報告 ・平成24年度収支決算及び財産目録 —
	5月20日	第2回理事会	・専務理事の選定 ・平成24年度事業報告 ・平成24年度収支決算及び財産目録 ・役員賠償責任保険の加入 ・平成25年度収支補正予算 ・諸規程の一部改正 ・評議員会の開催 出席者全員の承認による決議 〃 〃 〃 〃 〃
	5月30日	第2回評議員会	・平成24年度収支決算及び財産目録 ・平成25年度収支補正予算 出席者全員の承認による決議 〃
	9月19日	第3回理事会	・評議員会の決議の省略 ・職員給与規程の一部改正 全員の書面による同意
	9月30日	第3回評議員会	・評議員の辞任に伴う選任 ・役員の報酬等に関する規程の一部改正 全員の書面による同意
平成26年	3月11日	第4回理事会	・副理事長の辞任 ・平成25年度収支補正予算 ・平成26年度事業計画 ・平成26年度収支当初予算 ・平成26年基本財産運用計画 ・諸規程の一部改正 ・評議員会の開催 出席者の過半数の承認による決議 〃 〃 〃 〃 〃 〃

開催年月日		会 議	内 容	採否状況
平成26年	3月18日	第4回評議員会	・評議員及び理事の辞任	出席者の過半数の承認による決議
			・平成25年度収支補正予算	〃
			・平成26年度事業計画	〃
			・平成26年度収支当初予算	〃
			・平成26年基本財産運用計画	〃
			・諸規程の一部改正	〃

(2) 基本財産の造成状況

県の出資により昭和59年5月に基本財産 200,000千円で設立した。

その後も、県や市町村の出資及び一般募金等を受けて、現在1,038,443千円の基本財産（時価評価による）を造成している。

○基本財産の造成状況（平成26年3月31日現在）（単位：千円）

区 分	基本財産造成額	備 考
県出捐金	600,000	昭和59年度～昭和61年度
	300,000	平成4年4月1日 文化振興基金取崩額 251,100千円 県上乗せ分 48,900千円
小 計	900,000	
市町村出捐金	100,000	昭和59年度～昭和61年
寄附金等	1,710	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710	
基本財産時価評価額	1,038,376	平成25年度末 新会計基準による時価評価額

(3) 許認可及び登記の状況

許認可及び登記の状況は以下のとおりである。

日 付	内 容
平成25年 3月21日	公益財団法人の認定
平成25年 4月 1日	財団法人静岡県文化財団解散登記
平成25年 4月 1日	公益財団法人静岡県文化財団設立登記
平成25年 7月23日	理事及び評議員の変更登記
平成25年10月24日	評議員の変更登記

II 事業の概要

1 文化・芸術の振興事業

第2期ふじのくに文化振興基本計画を踏まえて、指定管理者として当財団が管理運営を担当している県内唯一の県立複合文化施設である静岡県コンベンションアーツセンター グランシップを拠点に静岡県の文化・芸術の振興を図った。

実施に際しては、同計画の施策展開の方向として位置付けられている「みる」、「つくる」、「ささえる」を3本柱として、文化活動の主役は県民であり、地域文化の振興を担っていくものは一義的には地域住民や基礎自治体である市町等であるとの観点に立ち、「補完性」、「広域性」、「先駆性」に留意するとともに、県内の文化団体や文化施設、教育機関と密接な連携を図り、効率的かつ効果的な実施を図った。

(1) 「みる」

家族で、特に子どものときから上質で多彩な文化・芸術に触れる機会を作り出すため、グランシップを拠点にして、積極的に県内各地の学校等にも出向き、鑑賞や体験の機会等を設けた。

また、子ども・学生料金の原則1,000円（有料展示でも大学生以下は無料）を引き続き設定した。なお、中高生が学校経由で鑑賞する場合、子ども・学生料金をさらに値引し800円とするとともに、遠隔地の中高生には交通費の支援など、中高生を中心に学生・子どもが鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

ア グランシップ自主事業－はじめての劇場

文化・芸術にはじめて触れる場としてのグランシップでは、「上質で、多彩なもの」をそして県内ではあまり鑑賞することのできない公演、展示等を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
新国立劇場バレエ団 ペンギンカフェ/シンフォニー・イン・C	5/8	中ホール	芸術監督デヴィッド・ヒントレー、振付ジョージ・ハランシンによる、大人も子どもも楽しめる舞踊作品
グランシップ 世界のこども劇場2013	7/28 8/2, 3, 5, 6	中ホール他	世界の劇団による児童演劇祭 子供のためのシェイクスピア『ジュリアス・シーザー』（日本）、ウィンド〜風〜（デンマーク）、スティックマン（ドイツ）、ハタフライキッス（イスラエル）、ハントメイト（ロシア）
ジョン・ミノン指揮 フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団	10/4	中ホール	海外オーケストラによるクラシック音楽公演 ベルリオーズ：幻想交響曲 ほか
ウラディーミール・ミーニン指揮 国立モスクワ合唱団	10/12	中ホール	県内初、海外混声合唱団による公演 ヘンデル：ハレルヤ、ビゼー：闘牛士の歌、ロシア民謡：仕事の歌 ほか

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽	10/13	中ホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演 (昼の部)生写朝顔話、(夜の部)花競四季寿より万歳・鷺娘、ひらがな盛衰記
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能	1/26	中ホール	宝生流能楽師による能楽公演 能「胡蝶」、仕舞「杜若」、仕舞「紅葉狩」、狂言「真奪」、能「鉢木」

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
Wonderful アート	9/14-29	展示ギャラリー他	一人ひとりが持っている表現のすばらしさの理解を深め、楽しむ展示ほか
2013年しずおか連詩の会	11/24	会議ホール	大岡信監修、野村喜和夫、福間健二、石田瑞穂、三角みづ紀、文月悠光の5人の詩人による40編の連詩の創作、発表
【そして、つながる。ー文化・劇場が持つカテゴリーズ】ぼくたちの3年～写真展「生きる」から見えるもの～	3/8-30	展示ギャラリー	「文化と復興」をテーマに災害から人々が立ちあがっていく姿を捉えた写真展

◎賑わい創出

事業名	月日	会場	内容
グランシップ こどものくに～ねんどでぎゅっ！～	5/3-6	展示ギャラリー、交流ホール他	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント テーマは「粘土」
グランシップ トレインフェスタ2013	5/18, 19	全館	日本最大級の鉄道模型イベント

イ グランシップ自主事業ー開かれた劇場

文化・芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催した。さらに、積極的に県内各地の学校等に出向き、子どもたちを中心に文化・芸術の魅力を伝えるとともに、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
中学生のための音楽会	12/17, 18	中ホール	指揮 飯森範親/東京交響楽団 ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」ほか
【グランシップ 子どもアート体験！学校プログラム】 演劇ワークショップ	5/31 7/22	沼津市立西浦小 焼津市立和田小	演劇の楽しさを伝えるワークショップ 講師：山崎清介、戸谷昌弘 ほか

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	6/26	中ホール	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演 「新歌舞伎十八番の内 紅葉狩」、出演：中村扇雀 ほか
【グランシップ 伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能 能楽入門公演	9/16	中ホール	小学生から大学生を対象とした謡・仕舞の稽古発表と初心者向け能楽公演 出演：観世流能楽師
【グランシップ 子どもアート体験！学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演	10/30 10/31 11/28	沼津市立愛鷹小 富士宮市立白糸小 浜松市立鴨江小	名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、浪曲の魅力を伝える公演 出演：国本武春
伝統芸能普及プログラム	4/30 5/10 9/20 12/14 3/6	掛川市立西中 掛川市生涯学習C 掛川市立西中 常葉大学 伊豆市立天城中	能楽の魅力を知ってもらい、伝統芸能への関心を高める公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等 講師：山階彌右衛門、観世芳伸ほか

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」講演会	6/ 1	映像ホール	球音が消えた夏
	12/ 1	910会議室	駿河湾の名物サクラエビ
	2/ 8	910会議室	富士山から伝説を考える
	3/ 1	1001会議室	戦国を生き抜いた井伊氏五代
「しずおかの文化」体感ツアー	6/ 7	富士河口湖町	富士山の花と緑を訪ねて
	12/ 7	静岡市	見て学んで食べるサクラエビ 満腹ツアー
	3/ 8	浜松市	奥浜名湖“井の国”歴史探訪ツアー
【グランシップ 子どもアート体験！学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ	10/ 1	東伊豆町立熱川小	連詩の会参加詩人による、詩の創作
	11/13	静岡市立清水飯田東小	と連詩の楽しさを伝えるワークショップ
	11/15	沼津市立大平小	講師：野村喜和夫ほか

ウ 中高生芸術鑑賞支援事業

静岡県内の中高生が県内の公立文化施設で芸術文化を鑑賞する場合、交通費負担の軽減を図るため、交通費の一部を支援した。

支援額：1人当たり2,000円を上限として、現に要した交通費の1/2以内

公演数	学校数	生徒数	金額
4公演	10校（8校）	137人	110,855円

（ ）内は実数

(2) 「つくる」

県民の文化・芸術活動の促進するため、文化活動をしようとする人やすでにしている人に対して、グランシップで発表する場を設けるとともに活動に必要な情報を集約し、提供した。

また、新たな地域文化の創造を進めるため、優れた活動をしている文化団体を顕彰した。

ア グランシップ自主事業—つながる劇場

文化活動をしている人たちがコンサート等に参加できる機会や相当程度活動していて、さらなる飛躍を目指す文化団体に対して、提供の場を確保する提携公演にも引き続き取り組んだ。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
グランシップ 音楽の広場 2013	8/ 4	大ホール	本県ゆかりの演奏家300人による大オーケストラ等県民参加型で、家族で気軽に楽しめるクラシックコンサート 指揮：広上淳一、演奏：グランシップ 音楽の広場オーケストラ、同合唱団 他
グランシップ ビッグバンド ・ジャズ・フェスティバル2013	8/18	大ホール	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にはジャズクリニックを開催し、受講生のバンドも出演 ゲスト：奥田 “スインギー” 英人 & サ・ブルースカイオーケストラ
【提携公演】 北欧への憧れ	12/ 8	中ホール	県内芸術団体への発表の場の提供
THE STONE FLOWER～石の花～	12/23	大ホール	静岡フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会
New Wave	3/ 2	中ホール	KENKEN DANCE FACTORY 舞踊公演 佐藤典子プロデュースによる舞踊公演

イ グランシップ自主事業－文化支援としての効果的な「情報」の活用

文化団体、会場、助成、人材募集等の文化関連情報を集積、公開している静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」について引き続き管理運営するとともに、さらに利用される環境づくりに取り組んだ。

なお、大規模改修後の平成27年度開設を目指している「文化情報センター」について、文化情報運営サポーター等と意見交換を行うなどした。

① サイトの運営状況

- ・登録団体等・施設数（平成26年3月31日現在）

文化団体	アーティスト	貸施設
243団体	49人	120施設

- ・アクセス数（延べ数）

対象期間	表示ページ数	アクセス数
H25.4.1～H26.3.31 ※仮公開も含む	延べ201,853ページ	63,464人

② 運営ボランティアの活動状況

○日常業務

- ・サイトの管理、運営及び広報活動
- ・情報ラウンジの管理

期 間	活動延日数	活動延人数	訪問者数
平成25年4月から 平成26年3月まで	144日	223人	64人

○運営会議

- ・サイト等の運営方針、コンテンツの企画提案等
- ・毎月1回開催（第3金曜日）計12回開催

ウ グランシップ自主事業－催事情報提供事業

グランシップで開催する各種催事情報、施設利用促進のためのPRや県内の文化情報の提供に取り組んだ。

なお、大規模改修後の平成27年度に向けて、「ON BOARD」、「G. [ジー]」の統合等も含めて、情報提供の在り方の検討を始めた。

① グランシップイベントカレンダー（ON BOARD）の発行

グランシップのイベント情報及び県内文化施設等の催事案内を掲載し、発行した。

<発行状況> 6回/年

Vol.	86	87	88	89	90	91
発行日	平成25年					平成26年
	4月1日	6月1日	8月1日	10月1日	12月1日	2月1日
部数	47,000部/回					

② グランシップマガジン「G.」の発行（各号20,000部）

グランシップ自主企画事業や施設等を紹介する広報誌「G.」を発行した。

<発行状況> 4回/年

Vol.	59	60	61	62
発行月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月
特集	グランシップ 音楽の広場 2013早わかりガイド	中高生諸君！ ～グランシップ 的劇場 体験のススメ～	2013年しずおか連詩の 会「水際をめぐる車 輪」の巻	ニッポン、とびまわりと、文 化芸術。その未来。 グランシップ 新旧館長対談 石塚正孝×田村孝子

③ 各種公演のチケット販売

グランシップ1階チケットセンターにおいてグランシップ自主企画事業・県立美術館企画展等のチケットを販売した。

エ 「しずおかの文化新書」発行事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくために、静岡県内の文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げ、『しずおかの文化新書』を編集・発行した。

なお、グランシップ自主企画事業として、本事業と連携した「しずおかの文化」講演会（4回）、体感ツアー（3回）を実施した。

区分	13号	14号	15号	16号
テーマ	球音が消えた夏 ～戦時下の球児たち～	駿河湾 桜えび物語 ～駿河湾の名物120年 の歴史を紐解く～	《シリーズ 富士山》 富士山の祭りと言説 ～その知られざる 起源に迫る～	湖の雄 井伊氏 ～浜名湖北から近江へ、 井伊一族の実像～
発行日	H25年5月31日	H25年10月31日	H26年1月31日	H26年2月28日
部数	3,000部	3,000部	3,000部	3,000部
共通内容	連載「伝える」、販売価格500円/冊			
無償配布先	県・市町、図書館、大学・短大・高校、報道機関			

オ 地域文化活動団体顕彰事業

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を公募し、顕彰した。なお、グランシップ文化支援事業として、表彰の際に、新たに文化関係団体が研鑽、交流する場を設けた。

- ・ 対象団体 地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している県内に活動の拠点を置く文化団体
- ・ 募集期間 平成25年8月1日から9月30日まで
- ・ 応募団体数 35団体
- ・ 選考委員会 平成25年12月25日（水）
（選考委員：学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人）
- ・ 受賞団体 9団体

賞	団体名	地区
地域文化活動賞	「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会	浜松市天竜区
奨励賞	NPO法人きゃべつくらぶ 劇団砂喰社 特定非営利活動法人しずおかコンテンツバレー 推進コンソーシアム 特定非営利活動法人レッツエンジョイしゃぎり 特定非営利活動法人静岡時代	裾野市 浜松市南区 静岡市葵区 三島市 静岡市葵区
努力賞	天間謡泉会 光友会	富士市 下田市
特別賞	三遠・甲信・伊勢に遊ぶ会	浜松市中区

(3) 「ささえる」

文化・芸術活動を促進するため、その活動を支える人材を育成するとともに活動している団体や個人が交流する場を設け、さらに活動等に対して資金的な支援にも取り組んだ。

ア グランシップ自主事業－文化支援としての「人」を育てる環境づくり

県の中核施設として、県内の公立文化ホール（文化政策を担う）スタッフの資質向上や交流を促進するため、文化施設職員のためのアートマネジメントセミナーやインターンシップを実施した。なお、文化ボランティアの育成につながるグランシップサポーター制度も引続き導入した。

項目	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対 象	県内の公立文化施設職員	大学生
目 的	職員のアートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携を進める。	座学と実習（グランシップの公演）を組み合わせたインターンシップ
期 間	平成25年5月20日～26年3月17日（全11回）	平成25年4月29日～26年3月14日
参加人員	研修生：12施設・14人 聴講生：7施設・23人	参加学生：5大学・28人

イ グランシップ自主事業－文化支援としてのささえる「ネットワーク」づくり

地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラムを開催した。

これは、スレート安全対策改修工事に伴う長期休館後の平成26年度から開催予定の、県内の文化団体やアートNPOが一堂に会して、セミナー、相談コーナー、交流会等に参加することで、運営に必要なノウハウや知識、ネットワークを取得できる「アート・サポート・フォーラム（仮称）」のプレ開催として、企画したものである。

項 目	内 容
実施日	平成26年3月9日（日）
会 場	グランシップ 会議ホール・風、交流ホール
テーマ	「文化・劇場が持つチカラを考える」
概 要	基調講演、トークセッション、交流会

ウ ふじのくに文化芸術振興助成

県民の多彩な文化活動や、その文化活動を「ささえる」活動の活性化を促し、また、地域において文化を育む拠点を形成し、しずおかの文化芸術の発展に寄与するため、文化団体等を支援した。

① 文化交流・発信事業

（単位：千円）

補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
一般社団法人ここね （三島市）	いのちの全国食育書道展	150
一般社団法人ふじのくに文教 創造ネットワーク（掛川市）	ふじのくに・ユニバーサル・ミュージック・ フェスティバル in kakegawa 2013-14	140
佐藤典子同門会 （磐田市）	佐藤典子 舞踊生活65周年記念舞踊作品展 「私はここにいる」	300
静岡ヴェルディ合唱団 （静岡市葵区）	ヴェルディ生誕200年記念 「レクイエム」コンサート	300
静岡県工芸家協会 （静岡市葵区）	第39回静岡県工芸美術展	130

補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
静岡大学混声合唱団OB会 （伊豆の国市）	高田三郎生誕100年記念コンサート in 静岡 ／[併催]特別展示「高田三郎展」	100
静岡日タイ協会 （静岡市葵区）	第4回日タイフェスティバル in 静岡	250
特定非営利活動法人伊東市文化財史蹟保存会（伊東市）	伊東子供お能教室	100
特定非営利活動法人子ども未来（静岡市清水区）	親守詩静岡県大会	130
2013年パリオペラ座バレエ団 エトワール招致委員会 （静岡市葵区）	フランス国立パリオペラ座 エトワール バレエセミナー（講習会）とバレエセッション	250
浜松オペラ研究会 （浜松市中区）	オペラ「椿姫」	250
浜松少年少女合唱団 （浜松市中区）	浜松少年少女合唱団第14回定期演奏会 創立 15周年ドイツ交流公演2012記念	170
浜松ブルース振興会 （浜松市中区）	浜松ブルースフェスティバル2013	150
浜松ミュージック・アート少年団 （浜松市中区）	鼓動！躍動！体感！音楽祭♪” ハママツ ワールド ミュージック フェスティバル”	120
袋井茶文化促進会 （袋井市）	茶柱文学賞	170
ポーランド市民交流友の会 （浜松市北区）	ワルシャワ・浜松ジュニアフェスティバル （ポーランド少年少女舞踊団招聘）	150
和太鼓連中 三嶋さの字組 （三島市）	第9回さの字の響き	200
” KAMEの翼” プロジェクト （掛川市）	” KAMEの翼” プロジェクト2013	350
計	18団体	3,410

② 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動

補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
特定非営利活動法人芸術文化創造育成センター（磐田市）	文化を支える人材と地域のネットワークを生かした実践の場づくり活動	250
特定非営利活動法人伊豆こどもミュージアム（伊豆市）	伊豆こどもミュージアム設立のためのプログラム構築事業	375
計	2団体	625

③ しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動

補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
LaN-T003（掛川市）	ふじのくに芸術ステップアップ活動	250
計	1団体	250

合計	21団体	4,285
----	------	-------

(4) グランシップ自主事業（指定管理事業）

上記の(1)から(3)において、県の施策体系に沿って分割して一部触れた指定管理業務であるグランシップ自主事業を改めてここで全体として説明する。

県民の文化創造発信拠点であるグランシップにおいて、「上質で多彩、そしてより身近に」を基本として、質の高い公演の招聘や、自ら企画制作する自主企画事業、催事情報提供事業を実施した。

また、「ふじのくに文化振興基本計画」に基づく積極的な文化支援については、グランシップを拠点とし、中間支援組織としてのセンター機能を発揮すべく、より一層、多面的な取組みを推進した。

なお、企画運営体制の強化を図るため、外部専門家によるアドバイザー制度を新たに設けるとともに、県民のニーズを把握するため、引続きモニター制度と来場者アンケートを実施し、企画・運営に反映した。

ア 自主企画事業

グランシップの催事なら『確か、安心、本物』という信頼感と『グランシップへ行けば何かがある』という期待感を集める文化拠点を目指した。具体的には、多目的な複合施設の特性を生かし、「現代舞台芸術」、「伝統芸能」、「地域文化」のジャンルを中心にこれまでのリソースとネットワーク、そして専門人材を活かして次に掲げる4つの柱に基づき、事業を展開した。

特に子どものうちからはじめて本物の芸術・文化に触れる機能の充実を図った。

項 目	事業本数	入場参加者数(人)
はじめての劇場 — 上質な芸術、文化に初めて触れる場づくり	24本	70,594
開かれた劇場 — 開かれた文化環境づくり	36本	59,075
つながる劇場 — 文化活動・交流の場づくり	6本	13,322
文化支援 — 中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	694
合 計	66本・3項目	143,685

※中高生鑑賞プラン

ジャンル	事業名	公演日	学校	生徒	教員
伝統芸能	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	H25. 6. 26	2校	146人	16人
現代舞台	世界のこども劇場 子供のためのシェイクスピア 「ジュリアス・シーザー」	H25. 7. 28	2校	26人	2人
現代舞台	ジョン・ミヨン指揮 フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団	H25. 10. 4	7校	140人	10人
現代舞台	ウラディミール・ミーニン指揮 国立モスクワ合唱団	H25. 10. 12	3校	37人	5人
地域文化	2013年しずおか連詩の会	H25. 11. 24	3校	41人	3人
現代舞台	スローカー・トロンボーン四重奏団	H25. 11. 30	14校	74人	15人
現代舞台	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ	H25. 12. 15	1校	4人	1人
合計	7公演		32校	468人	52人

1 はじめての劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 落語×JAZZ ～昇太さんとブルースカイさん～	○★☆	4/21 (日)	15:00 中ホール	683	静岡県出身の落語家・春風亭昇太と奥田「スインギー」英人&ザ・ブルースカイオーケストラによる落語とジャズのコラボレーション
2 新国立劇場バレエ団 ペンキン・カフェ/シンフォニー・イン・C	○★☆	5/8 (水)	19:00 中ホール	804	新国立劇場バレエ団による大人も子どもも楽しめる舞踊作品 振付:デヴィッド・ヒントレー/ジョージ・バラシン
3 北欧の小さな音楽会	○★☆	6/13 (木)	19:00 交流ホール	230	スウェーデンの笛演奏家・ヨーラン・モンソンによる北欧音楽の公演 出演:ヨーラン・モンソン(笛)、かとうかなこ(アコーディオン)、 トタニタツシ(ニッケルハルパ・リュート)、田中良太(パーカッション)
4 グランシップ世界の子ども劇場2013 子供のためのシェイクスピア『ジュリアス・シーザー』	○★☆	7/28 (日)	14:00 中ホール	356	「世界の子ども劇場」の日本代表作品として、家族で楽しめるシェイクスピア劇『ジュリアス・シーザー』を上演 脚本・演出:山崎清介、出演:伊沢磨紀、戸谷昌弘 ほか
5 グランシップ世界の子ども劇場2013 (海外招聘公演)		8/2,3,5,6 (金土月火)	10:00 中、交流ホール	1,450	世界の劇団を集めての児童演劇祭 ウインド〜風〜(デンマーク)、スティックマン(ドイツ)、パタフライキッズ(イスラエル)、ハンドメイド(ロシア)
6 ヨン・モンソン指揮 フランス国立放送 フィルハーモニー管弦楽団	★☆	10/4 (金)	19:00 中ホール	786	音楽監督・指揮:ヨン・モンソン、演目:ストラヴィンスキー:組曲「火の鳥」 (1919年版)、ラヴェル:ラウアルス、ヘルリオーズ:幻想交響曲 ほか
7 ウラディミール・ミネン指揮 国立モスクワ合唱団	○★☆	10/12 (土)	14:00 中ホール	477	芸術監督・指揮:ウラディミール・ミネン、演目:ヘンデル:ハレルヤ、ドゼー:闘牛士の歌、ロシア民謡:仕事の歌 ほか
8 草原の組曲～素朴であたたかい馬頭琴の調べ～		11/23 (土・祝)	14:00 交流ホール	208	静岡県とモンゴル・ドルノゴビ県との友好協定締結2周年を記念した、モンゴルの馬頭琴を使った公演 出演:アルカ・ビレグ
9 スローカー・トロンボーン四重奏団	○★☆	11/30 (土)	17:00 中ホール	702	スローカー・トロンボーン四重奏団による日本最後のツアー公演 出演:プラニミール・スローカー、ヴァシリ・クリストフ ほか 演目:J.S.バッハ:小フーガ、モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲 ほか
10 グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ	○★☆	12/15 (日)	16:00 交流ホール	308	観客300人の空間で演奏を間近に楽しめるジャズ公演 出演:五十嵐明要(A.Sax)、杉原淳(T.Sax)、原田忠幸(B.Sax) ほか
11 うたさんしん～琉球の宴～		2/21 (金)	19:00 交流ホール	229	国立劇場おきなわによる沖縄の伝統音楽と舞踊の公演 出演:嘉数道彦(芸術監督)、花城英樹(地謡)、新垣恒(立方)ほか
伝統芸能					
12 グランシップ寄席～夏のちよつとこわ～いハナシ～	○☆	8/24 (土)	15:00 中ホール	229	季節や他の催事と連携したテーマ設定による話芸を中心とした寄席 出演:林家正蔵(落語)、神田紅(講談)、三増紋之助(曲独楽)
13 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	○★☆	10/13 (日)	13:30/18:30 中ホール	1,139	文楽協会による人形浄瑠璃公演、演目:(昼の部)生写朝顔話、(夜の部)花競四季寿より万歳・鶯娘、ひらがな盛衰記
14 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能	○★☆	1/26 (日)	14:00 中ホール	771	宝生流能楽師による能楽公演 能「胡蝶」、仕舞「杜若」、仕舞「紅葉狩」、狂言「真奪」、能「鉢木」
15 【そして、つながる。～文化・劇場 が持つチカラシリーズ】 グランシップ寄席一語・縁一	○☆	3/14 (金)	14:00 交流ホール	297	「文化と復興」をテーマにした話芸を中心とした寄席 出演:柳家さん喬(落語)、高柳エス子(語り部)
16 【そして、つながる。～文化・劇場 が持つチカラシリーズ】 さくら能	○☆	3/16 (日)	14:00 中ホール	407	「文化と復興」をテーマにした能と東北の伝統芸能公演 能「二人静」(山階彌右衛門、観世芳伸ほか)、黒森森楽
地域文化					
17 グランシップ輝く静岡の先人展 「すごいぞ！すごいぞ！静岡の発 明王・発見王・創造王 100年前の 先人は世界基準」		8/1-18 (木-日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	2,511	冊子「輝く静岡の先人」(県発行)に掲載されている先人の業績を紹介し、関連する歴史、地域等を紹介する展覧会 豊田佐吉、高柳健次郎、鈴木梅太郎、吉岡彌生ほか
18 Wonderfulアート		9/14-29 (土-日)	10:00-17:00 展示ギャラリー他	2,849	一人ひとりが持っている表現のすばらしさの理解を深め、楽しむために、県内特別支援学校の生徒・児童による作品展示やNHKハート展のほか、ウィズ映画祭を開催
19 2013年しずおか連詩の会	★	11/24 (日)	14:00 会議ホール	201	大岡信監修、野村喜和夫、福岡健二、石田瑞穂、三角みづ紀、文月悠光の5人の詩人が3日間で40編の連詩を創作・発表
20 【大岡信ことば館連携事業】 ことば×音×映像 ことばの世界		2/16-3/2 (日-日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	2,084	「しずおか連詩の会」に関連して大岡信ことば館の協力によることばの魅力を紹介する展示
21 【そして、つながる。～文化・劇場 が持つチカラシリーズ】 ぼくたちの3年～写真展「生きる」 から見えるもの～		3/8-30 (土-日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	2,426	「文化と復興」をテーマに災害から人々が立ちあがっていく姿を捉えた写真展。日本写真家協会の写真展「生きる」の作品展示、「3/11 キッズ フォト ジャーナル」、「桜ライン311」の活動も写真で紹介
賑わい創出					
22 グランシップ こどものくに ～ねんどでぎゅっ！～		5/3-6 (金-月)	10:00-16:00 展示、交流他	15,120	ゴールデンウィーク期間中に、未就学児とその家族を対象とした無料体験型イベント。「粘土」をテーマに様々な空間やワークショップを実施
23 グランシップ トレインフェスタ2013		5/18,19 (土-日)	10:00-17:00 全館	27,454	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント
24 高松宮妃のおひなさま展		2/14-3/3 (金-月)	3階共通ロビー	8,873	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雑具を公開展示

2 開かれた劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 新国立劇場バレエ団による はじめてのバレエ・ワークショップ		4/14 (日)	14:00 リハーサル室	47	新国立劇場バレエ団による初心者向けのバレエのワークショップ 講師:湯川麻美子、寺田亜沙子、井倉真未、蛭崎あゆみ(p)
2 合唱ワークショップ ～歌のメロゴラント～		5/4 (土・祝)	15:00 中ホール	543	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 講師:戸崎裕子、戸崎文葉
3 世界の子ども劇場2013 ハンドメイド ワークショップ		8/2,5,6 (金,月,火)	14:30 リハーサル室	131	世界の子ども劇場 海外招聘団体による子ども向けワークショップ 講師:ハンドメイド(ロシア)
4 ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル ジャズクリニック		8/17,18 (土,日)	リハーサル室	46	ザ・ブルースカイオーケストラのメンバーによるジャズクリニック、受講生は本番で「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」に出演する
5 第34回静岡県学生音楽コンクール		8/17(本選) (土)	9:30 中ホール	1,480	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール
6 音楽家と指導者のためのワークショップ 子どものためのワークショップ		8/24,25 (土,日)	10:00 リハーサル室他	41	音楽ワークショップのプロによるファシリテーター人材育成のワークショップ 講師:マイケル・スペンサー
7 野平一郎のオーケストラ塾 ～ピアノでひもとくベルリオーズの「幻想交響曲」～		9/6 (金)	18:30 交流ホール	75	フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団演奏会に伴うプレ・レクチャー 講師:野平一郎
8 Wonderfulアート関連催事 Lovedance in しずおか		9/22 (日)	14:00 中ホール	388	一人ひとりが持っている表現のすばらしさの理解を深め、楽しむ子どもたちのダンスグループによる公演とワークショップ 出演:ラブジャックス、県内ラブダンスチーム
9 中学生のための音楽会 (4公演)		12/17,18 (火,水)	10:30/13:30 中ホール	2,915	指揮:飯森範親、演奏:東京交響楽団 演目:モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」 ほか
10 うたさんしんぷれ公演 沖縄 歌三線と踊りに出会う		2/1 (土)	14:00 駿府城公園 紅葉山庭園	65	「うたさんしんぷれ琉球の宴」のプレ公演 出演:嘉数道彦、花城英樹、佐辺良和
11 マタイ受難曲 プレレクチャー		2/25 (火)	19:00 リハーサル室	136	バッハのマタイ受難曲の楽しみ方について、鈴木雅明がチェンバロを弾きながらわかりやすく解説 講師:鈴木雅明(BCJ音楽監督)、中嶋克彦(テノール)
12 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】北欧の笛の魔術師 ヨーラン・モンソンがやってきた!		6/6 (木)	御殿場市立富士岡小、 御殿場南小	673	様々な笛の演奏を鑑賞することを通して、北欧の文化に触れる公演。出演:ヨラン・モンソン(笛)、織田優子(リコーダー)、田中良太(パーカッション)
13 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】音楽のワンダーランド～ピアノスト仲道郁代と遊ぼう 音による想像と創造～		11/5 (火)	浜松市立光明小	404	音を絵や楽器の演奏で表現するワークショップ 講師:仲道郁代
14 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】奥田“スインギー”英人 公開レッスン		3/24 (月)	静岡県立静岡東高	55	高校の吹奏楽部員を対象にしたジャズの公開レッスン 講師:奥田“スインギー”英人
15 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】演劇ワークショップ		5/31(金) 7/22(月)	沼津市立西浦小 焼津市立和田小	139	子供のためのシェイクスピアカンパニーの俳優による演劇の楽しさを伝えるワークショップ 講師:山崎清介、戸谷昌弘 ほか
伝統芸能					
16 歌舞伎事前講座 山川静夫のこがみどころききどころ 歌舞伎役者にせまる		5/12 (日)	14:00 交流ホール	193	山川静夫と歌舞伎役者によるトークショー 講師:山川静夫、澤村田之助
17 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	★☆	6/26 (水)	11:00/14:30 中ホール	1,032	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」事業の出張公演 演目:「新歌舞伎十八番の内 紅葉狩」、出演:中村扇雀 ほか
18 文楽事前講座 山川静夫のこがみどころききどころ 文楽人形遣いにせまる		8/31 (土)	14:00 1001会議室	120	山川静夫と文楽芸員によるトークショー 講師:山川静夫、吉田一輔 ほか
19 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 グランシップ静岡能 能楽入門公演	○★	9/16 (月・祝)	14:00 中ホール	515	小学生から大学生を対象とした語・仕舞の稽古発表と初心者向け能楽公演 出演:観世流能楽師
20 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】 連詩をつくらう! ワークショップ		10/1(火) 11/13(水) 11/15(金)	東伊豆町立熱川小 静岡市立清水飯田小 沼津市立大平小	216	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師:野村喜和夫(詩人) ほか
21 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】 人形浄瑠璃「文楽」出前講座		7/3(水) 7/4(木)	静岡市立玉川中 裾野市立袖野中	165	「人形浄瑠璃 文楽」出演者による講座 出演:文楽座
22 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】 国本武春浪曲出前公演		10/30(水) 10/31(木) 11/28(木)	沼津市立愛鷹小 富士宮市立白糸小 浜松市立鶴江小	616	名人芸を間近で鑑賞できる機会を提供し、浪曲の魅力を伝える公演 出演:国本武春
23 【グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム】 宝井馬琴監修 講談教室		9/19(木) 11/8(金) 11/19(火)	袋井市立袋井南中 御殿場市立神山小 浜松市立気賀小	421	日本の伝統語話の一つである講談の魅力を学び、体験してもらうための講座 講師:宝井琴星、宝井琴柑
24 【中高生鑑賞プラン特別講座】歌 舞伎レクチャー		5/15(水) 5/24(金)	静岡学園中等部 静岡市立井川中	161	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校向けに国立劇場職員が歌舞伎の解説・見方等をレクチャー 講師:国立劇場職員
25 伝統芸能普及プログラム		4/30(火) 5/10(金) 9/20(金) 12/14(土) 3/6(水)	掛川市立西中 掛川市生涯学習C 掛川市立西中 常葉大学 伊豆市立天城中	2,183	能楽の魅力を知ってもらい、伝統芸能への関心を高める。市町公立文化施設での能楽ワークショップ、学校公演、大学出張講座等

地域文化						
26	静岡の魅力第7回フォトコンテスト(入賞作品)		1/18-2/2(土-日)	10:00-17:00 展示キヤラ他	2,378	静岡県の魅力を日本全国に発信することと写真文化の振興を目的としたフォトコンテスト入賞作品展
27	静岡の魅力第7回フォトコンテスト(巡回展)		5/25,26 6/2-21	イオンモール富士宮 同浜松志都呂	42,649	過去の入賞作品等を県内各所の大型商業施設での巡回展
28	静岡ルネッサンス 子どもたちが伝える昔ばなし		2/13(木)	13:00 下田市民文化会館	115	静岡県内の各地域に伝わる昔話を小学生が絵で表現、その絵に台詞や音響を加え、映像化して発表
29	「しずおか文化」講演会① 球音が消えた夏～戦時下の球児たち～		6/1(土)	14:00 映像ホール	36	新書13「球音が消えた夏～戦時下の球児たち～」に関連した講演会 講師:仲田均(フリーライター)
30	「しずおか文化」講演会② 駿河湾の名物 サクラエビ～富士川が育む命をめぐって～		12/1(日)	14:00 910会議室	47	新書14「駿河湾 桜えび物語～駿河湾の名物120年の歴史を紐解く～」に関連した講演会 講師:川口円子(静岡産業大学非常勤講師)
31	「しずおか文化」講演会③ 富士山から伝説を考える		2/8(土)	14:00 910会議室	49	新書15「富士山の祭り」と伝説～その知られざる起源に迫る～」に関連した講演会 講師:大島善孝(静岡県立島田工業高校教諭)
32	「しずおか文化」講演会④ 戦国を生きた井伊氏五代～国人領主から今川・徳川家臣へ～		3/1(土)	14:00 1001会議室	200	新書16「湖の雄 井伊氏～浜名湖北から近江へ、井伊一族の実像～」に関連した講演会 講師:小和田哲男(静岡大学名誉教授)
33	「しずおか文化」体感ツアー① 富士山の花と緑を訪ねて		6/7(金)	終日 青木ヶ原樹海他	39	新書12「植物の富士登山～植物の垂直分布や植生から見える富士山の姿～」に関連したツアー 講師:菅原久夫(富士山自然誌研究会会長)
34	「しずおか文化」体感ツアー② 見て学んで食べる サクラエビ満腹ツアー		12/7(土)	終日 由比漁協他	39	新書14「駿河湾 桜えび物語～駿河湾の名物120年の歴史を紐解く～」に関連したツアー 講師:川口円子(静岡産業大学非常勤講師)
35	「しずおか文化」体感ツアー③ 奥浜名湖「井の国」歴史探訪ツアー		3/8(土)	終日 龍潭寺他	31	新書16「湖の雄 井伊氏～浜名湖北から近江へ、井伊一族の実像～」に関連したツアー
賑わい創出						
36	グランシップ 懐かしの映画会		12/21,22(土,日)	10:00/12:30 中ホール	369	文化庁および東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、サポーター企画として昭和の名作映画の鑑賞機会を提供 「酔いどれ天使」、「生きる」、「羅生門」、「天国と地獄」
	グランシップ 懐かしの映画会 洋画劇場		2/23(日)	10:30/13:00 映像ホール	156	懐かしの映画会第二弾として、洋画DVDを上映 「オズの魔法使い」、「ローマの休日」

3 つながる劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1	○★☆	8/4(日)	15:00 大ホール	7,583	本県ゆかりの演奏家300人による大オーケストラ等県民参加型で、家族で気軽に楽しめるクラシックコンサート、指揮:広上淳一、演奏:グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団 他
2		8/18(日)	13:00 大ホール	2,012	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にはジャズクリニックを開催し、受講生のバンドも出演する
3		1/10(金)	14:00,19:00 中ホール	1,661	静岡交響楽団による企業協賛コンサート 指揮:篠崎靖男、ゲスト:中丸三千繪(ソプラノ) トヴォルサーク:交響曲第9番「新世界より」ほか
4	【提携公演】 静岡フルハーモニー管弦楽団特別演奏会「北欧への憧れ」	12/8(日)	14:30 中ホール	626	地元オーケストラ団体による公演 指揮:佐々木新平、ピアノ:森田さとみ 演目:グリーグ:ピアノ協奏曲、シベリウス:「フィンランディア」ほか
5	【提携公演】 KENKEN DANCE FACTORY THE STONE FLOWER 石の花	12/23(月・祝)	15:00 大ホール	740	地元舞踊団体及びその門下生によるクラシックバレエ作品「石の花」を題材にした創作舞踊公演 演出・振付・振付指導:長谷山高士、出演:伊興田知子、清水梨央、特別出演:KYOKO ほか
6	【提携公演】 佐藤典子同門会 佐藤典子プロデュースによる舞踊公演 ～New Wave～	3/2(日)	17:30 中ホール	700	地元舞踊団体及びその門下生による舞踊公演、 企画・監修:佐藤典子、出演:佐藤典子舞踊団、佐藤典子同門会所属バレエ教室、ゲスト:大柴タカマ、KATSU ほか

4 文化支援

事業名	日程	参加者等	概要	
1	効果的な「情報の活用」	通年	82	静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」の管理運営と「文化情報センター」の設置準備
2	「人」を育てる環境づくり	通年	510	県内の公立文化ホール職員のための「アートマネジメントセミナー」と、大学生を対象とした「インターンシップ」の実施
3	ささえる「ネットワーク」づくり	3/9(日)	102	地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラムの実施

2 グランシップ管理運営事業（指定管理事業）

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、グランシップ自主事業等の各種文化振興事業の拠点施設を運営するとともに、文化、芸術、学術及び国内外との交流のための施設の貸与事業及びその他の付帯事業を推進した。

一方、施設を有効に活用し、施設の貸与事業により得た収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

また、公立文化施設の連携やグランシップの運営への県民の参加・参画に努めた。

(1) 貸館事業

「親切・丁寧・柔軟・迅速」をモットーとして、今年度の貸館事業を実施した。

平成25年度におけるスタッフ対応の『良い』は86.6%と高率であり、「親切・丁寧・柔軟・迅速」の姿勢がお客様に伝わった。

ア 貸館業務管理（施設貸出業務）

常に、お客様への「親切・丁寧・迅速・柔軟」な対応により、貸館事業を実施した。

(a) 施設使用料収入の実績

（単位：円）

区 分	施設使用料	駐車場使用料	チケット手数料	サービス手数料	合 計
収 入 額	178,069,732	58,489,260	76,598	1,413,494	238,049,084

(b) 主要施設の稼働実績

（単位：日）

年 月		大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示 ギャラリー
25年	4月	17	19	17	17	26
	5月	21	23	27	19	24
	6月	20	24	22	24	22
	7月	19	25	21	24	21
	8月	18	21	16	15	25
	9月	21	21	20	22	26
	10月	16	23	21	22	23
	11月	21	27	23	24	21
26年	12月	17	22	15	13	20
	1月	14	18	21	22	28
	2月	14	25	21	25	28
	3月	15	23	23	21	31
合 計		213	271	247	248	295
利用可能日数		270	322	318	321	327
稼働率		78.9%	84.2%	77.7%	77.3%	90.2%

※上記ホール系の平均稼働率は、81.7%（会議室含む全体平均は85.2%）

(c) 入館者数実績

（単位：人）

年 月	入 館 者 数	
25年	4月	50,100
	5月	69,259
	6月	47,047
	7月	33,788
	8月	43,543
	9月	40,536
	10月	57,014

年 月		入 館 者 数
25年	11月	145,111
	12月	41,679
26年	1月	49,687
	2月	51,330
	3月	54,780
合 計		683,874

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 11,412,440人(平成26年3月31日現在)

① 実施業務

項 目	内 容
施設の貸出	条例に基づき、かつ、利用者のニーズを汲み取りつつ貸出
貸館情報の提供	HP、G.、イベントカレンダーによる情報提供
催事開催サポートサービス	館内常駐事業者との協働による舞台設営・撤去、机・イスの設営、看板の設置、生花の手配、弁当の斡旋等

② 顧客満足度の向上

i) 催事終了後のアンケート実施

【利用者満足度】

項 目	内 容		
回答数	5,316件/6,344件 (回答率83.8%)		
結 果	施設・備品	使いやすい	86.2%
	館内サイン	わかりやすい	83.9%
	スタッフの対応	良い	86.6%

ii) 利用者会議の開催

項 目	内 容
日 時	平成26年3月3日(月) 13:30～15:30
場 所	グランシップ 910会議室
参加者	文化催事にて当施設をご利用の方 14団体15名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・グランシップスレート安全対策改修工事の概要 ・長期休館中の貸館対応 ・消費税率の引き上げに伴う施設利用料金の改正 ・利用者交流会

③ 顧客サービスの向上

i) インターネット予約(平成24年9月～)の促進

対象：収容人数が100人未満の中小会議室・練習室

【予約率】

年度	計 画	実 績
24年度	30.0%	25.7%
25年度	50.0%	43.7%

ii) サービスメニューの拡充

多彩なニーズに対応するためのサービスメニューの拡充とワンストップサービス導入に向けてのシステムの検討を行った。

項目	内容
弁当斡旋業務	昨年度より開始した当サービスは、約140万円の売り上げ
ワンストップサービス	昨年度に引き続き、貸館利用者への営業方法、手数料など、システムの検討
貸館催事のPR	全館貸出催事において、催事案内用ディスプレイに利用者より提供された案内図を掲出

④ 業務改善の推進

- ・夜間における貸館窓口業務の一部を舞台関連業者へ委託
- ・ビデオプロジェクターや音響ワゴンの一部を更新
- ・貸館予約における申請手続きや備品受付業務の簡素化
- ・オンラインチケットシステムによる貸館チケット販売の開始
- ・グランシップ広場、駐車場等の運用の見直し

イ 営業活動

県内外への営業訪問活動を行い、文化・芸術・学術催事及びコンベンション等を積極的に誘致し、施設設置目的により近づく施設利用の一層の拡大を図った。

また、それらの活動を推進するため、申請受付における優先予約制度の導入を検討した。

区分	内容
文化・芸術・学術催事	静岡県文化協会に属し県芸術祭に参加する団体に対して平成28年度芸術祭参加催事の当館での開催を依頼し、4団体から予約を確保
コンベンション	・(公財)静岡観光コンベンション協会と連携し、国際ミーティングエキスポ(IME)への出展 ・コンベンション主催者への訪問 ・大規模催事等を開催した主催者に対するアフターフォロー
優先予約制度の検討	近年の予約の傾向を鑑み、優先予約制度案の内容について再検討

※全国大会等の主な催事実績

開催日	催事名
4月20日～21日	第3回全日本極真空手道「型」選手権大会 第4回東日本極真空手道選手権大会
4月28日8月25日	静岡県知事杯争奪2013年中部日本ダンス競技静岡県大会
5月24日～25日	第22回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
6月5日～9日	第23回静岡県女流美術協会展
6月12日～13日	第15回静岡県洋菓子作品展
6月23日	第2回静岡県高等学校応援団フェスティバル
7月14日～15日	第26回日本臨床整形外科学会学術集会・静岡
7月25日～26日	第18回N I E全国大会・静岡大会
7月28日	ダンススポーツグランプリ in静岡
8月2日	ふじのくに多彩な和食文化推進シンポジウム

開催日	催事名
8月8日～9日	平成25年度東日本地区国語問題研究協議会
8月29日～9月1日	第63回静岡県水彩画協会展
9月4日	第58回全国カンキツ研究大会
9月19日～22日	第20回日本排尿機能学会
10月4日～5日	日本心血管インターベンション治療学会 第30回東海北陸地方会
10月6日	2013年全日本10ダンス選手権大会
10月12日～14日	国際法学会・2013年度研究大会
10月19日	第17回高校生コーラス・フェスタ2013
10月22日	平成25年度 静岡県健康福祉大会
10月24日～25日	第22回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム
10月25日	ふじのくに芸術祭2013静岡県三曲連盟 邦楽演奏会
10月26日～27日	第46回手をつなぐ育成会東海北陸大会
10月28日	第21回静岡県図書館大会
10月31日	大道芸ワールドカップ in 静岡2013 プレビューショー
11月7日～10日	世界お茶まつり2013
11月15日～17日	ふじのくに芸術祭2013水石展
11月16日	第6回 駿河ふれあいふくしフェスタ
11月18日	静岡県・浙江省フォーラム
11月18日～19日	超領域研究推進本部第3回国際シンポジウム
11月24日	第53回静岡県芸術祭 音楽・舞台芸術部門 合唱コンクール
11月24日	静岡県社会人体育文化協会 50周年記念式典
11月28日～29日	第29回全国自治体政策研究交流会議静岡大会 第27回自治体学会静岡大会
12月7日～8日	タミチャレクライマックス2013
2月10日	平成25年度ふじのくに「花の都」づくり県民大会
2月27日～28日	2014年3.1ビキニデー日本原水協全国集会国際フォーラム

(2) 広報・宣伝事業

主催者や催事参加者にグランシップの施設や利用形態の広報を行うとともに、自主事業を初めとした文化振興と、学会誘致等コンベンション振興を両立させるための広報活動を展開し、来場者の増加、貸館利用の促進につなげた。

また、アートコンペ、アートマネジメントセミナー、劇場技術者のための研修開催等にあたっては、県内外への広報活動を通じて、グランシップの認知度を高めた。

ア 戦略的広報の実施

ホームページ、メルマガ、DM、SNS等の広報媒体を効果的に運用し、タイムリーな配信を行った。

また、財団作成の広報誌(「G.」、「ON BOARD」、「年間イベントカレンダー」)を計画どおりに発行し、自主事業催事に合わせて文化情報、催事情報を提供したが、広報誌(「G.」、「ON BOARD」)の内容については、継続して検討を重ねる。

イ マスコミとの連携

マスコミに対しては、情報提供、取材依頼を行う等、情報の公開に努めた。

ウ 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、インフォメーション、電話、ホームページ等から寄せられる意見や要望、及び、モニター会議や利用者会議を通して、幅広く出された意見を基に、来館者のニーズを把握し、次の業務に反映させた。

エ 業務内容

項目	内容
情報提供	ホームページ、ブログ、Twitterでの情報発信 ポスターケース（館内外、E V）、館内案内サインシステムの活用 営業用チラシ・ポスターの作成
資料・記録の保存	アニュアルレポートの作成（統計資料の作成） ポスター・チラシ、公演状況収録ビデオ等
その他	オリジナルグッズ・ノベルティグッズの製作、視察対応 ふじのくに交流会への参加

(3) 施設の管理・運営

静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」の指定管理者として、グランシップの利用者が安全に施設を利用し、人々が憩い集う、賑わいのある快適な空間を提供するため、専門業者に、警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の運営管理を行った。

また、(社)全国公立施設協会等を通じた全国の公立文化施設との連携や、県民参加システム(サポート組織)の運営により、県立施設であるグランシップの役割を果たした。

ア 施設の維持管理

(a) 施設・設備

開館以来満14年が経過し、施設等の老朽化が進んだグランシップではあるが、指定管理者から求められているサービスの向上と経費の削減を進めるため、警備、清掃、舞台管理等の委託業者と密接に連携し、業務改善を図った。

- ・ 警備シフト、清掃回数及び箇所、音響設備等の点検回数の見直し
- ・ 「省エネ推進委員会」の開催、館内外の減灯

○ エネルギー使用実績 (単位：GJ)

種別	H24実績	H25実績
電気	59,048	58,745
ガス	35,190	35,505
エネルギー総量	94,238	94,250

(b) リスクマネジメント（危機管理）

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、財団職員だけでなく、委託業者社員及びサポーターも参加し、催事開催中を想定した防災訓練を実施した。また、自主事業参加者、貸館利用者に配布する避難経路図を改定した。

(c) 館内外の装飾（グランシップらしい演出）

来館者に上質でアーティストティックな空間を感じてもらうとともに、全国の若手アーティストを支援するため、大ホール・ショーウィンドウを作品展示の場とするアートコンペを実施した。

また、グランシップの賑わいを創出するため、アートコンペ受賞者がデザインしたクリスマスツリーを展示し、その点灯式ではロビーコンサートを実施した。

○ グランシップアートコンペ2013（作品展示）

展示期間	作者	作品名
03月～05月	交感する身体	浅野 暢晴
06月～08月	細やかな喧噪	梅原 大樹
09月～11月	昨日みた夢	lemoco-layco
12月～02月	shower of note	村上 知亜砂

イ 公立文化施設等との連携

文化施設の全国的協議会などに参加し、他の公立文化施設等と情報の交換、連携を図るとともに、各種団体が主催する研究会・研修等に参加し、職員の資質向上を図った。

また、県内においては、県立施設であるグランシップが会長館である静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図り、県内市町の公立文化施設のレベルアップを図った。

（平成26年2月末現在）

加盟団体名	会員数	備考
公益社団法人 全国公立文化施設協会	2,192 (※)	平成24～26年度 全公文副会長(H26は理事)・関東甲信越静支部長(事務局) 支部委員会開催：3回/年
静岡県公立文化施設協議会	38	会長(事務局) 幹事会・総会：2・4月 自主事業研究会(※) 管理・技術研究会(※)
全国展示場連絡協議会	69	
国際会議場施設協議会	32	
関東甲信越静地区文化振興財団等連絡会	12	
劇場・音楽堂等法人組織指定管理者協議会	50	理事

※ 会員数は平成25年9月末現在

<静岡県公立文化施設協議会 自主事業・管理技術研究会>

開催日時	参加人数	研修内容
平成25年11月13日～14日	16館/39名	劇場・音楽堂等人材養成講座 劇場技術者検定

※ 例年10月に開催する自主事業研究会と2月に開催する管理・技術研修会を統合し開催した

ウ サポート組織運営

グランシップの事業運営に、県民が自主的に参加・参画できる場を提供した。

また、この活動を通して県民の文化意識の向上を図るとともに、県内各地の文化施設で活躍できる人材を育成した。

特に、サポーターの能力を最大限発揮できる体制を築くため、平成24年度からサポーター業務の再構築に取り組み、25年度からは、従前の平常業務を広報業務に名称変更して、公演等の事前情報の発信強化を図った。

<サポーターの人数（平成26年3月31日現在）>

（単位：人）

区分	平成23年度以前採用	平成24年度採用	平成25年度採用	合計
広報業務	30	38	0（8）	68
イベント業務	64	8	0（11）	72
撮影業務	12	4	0（2）	16
託児業務	5	0	0	5
文化情報運営業務	16	6	0	22
合計	127	56	0（21）	183

（ ）内は更新者

<活動状況>

（単位：人・日）

区分	広報	イベント	託児	撮影	文化情報	合計
活動日数	1,824	1,250	23	203	238	3,538
視察案内	4					4

3 友の会事業

グランシップ主催事業（自主企画事業）への参加を促し、チケット販売に役立てるとともに、県民の芸術文化に対する関心を高めるため、「グランシップ友の会」を運営した。

なお、WEB上で席が選択でき、チケット購入ができるシステムを23年度から導入したことにより、個人会員の減少傾向が顕著になっているため、大規模改修後の平成27年度からの新制度導入に向け、友の会制度の在り方について検討を始めた。

種別	年会費	特典
個人会員	2,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・自主企画事業のチケット優先予約（一般発売の1週間前） ・指定する自主企画事業のチケット割引販売（10%OFF） ・公演情報の無料提供 ・グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
法人会員	特別会員 200,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載 ・グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出 ・自主企画事業への招待（年間 特別会員20席、一般会員6席） ・事務局が指定する事業の招待券を配布（登録従業員数分、上限特別会員1,000枚、一般会員500枚） ・法人会員の社員等は個人会員に対する特典と同様の特典を付与
	一般会員 100,000円	

<入会状況>

区分	平成25年度末
レギュラー会員	1,315人
法人特別会員	5社
法人一般会員	24社

4 自動販売機等管理事業

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。（自動販売機17台・公衆電話4台）また、県が県有財産の使用許可をしている携帯基地局の電気料金については、事業者に対して適切な単価の負担を求め、徴収した。

○収入実績

自動販売機等設置手数料	5,018,024円
-------------	------------